

くらしき kurashiki 市議会だより Vol.151



【12月定例会の概要】

- 市政のココが聞きたい（議員質問） P 2
- 議案等審議状況 P 6
- 市議会からのお知らせ P 7
- 表紙写真の募集案内 P 7

市議会アンケートのお願い P 8

～アンケートへのご協力をお願いします～



今号の表紙写真

タイトル：「春の訪れ」

撮影場所：倉敷川（倉敷市新田）

撮影者：まちだ 様



フェイスブックとインスタグラムで、議会活動の積極的な発信に取り組んでいます。是非フォローや「いいね！」をお願いします。



KURASHIKI_CITY_COUNCIL

多数のご応募をいただき、ありがとうございました。
次回も皆様の力作をお待ちしております。（P 7をご覧ください）

12月定例会 質問

市政の
ココが
聞きたい

学校・教育



青空市民クラブ
小郷ひな子



倉敷教育センターのあるライフパーク倉敷

教師の働き方改革の取り組みは

令和5年8月の教師の働き方

改革に関する緊急提言は、学校・教師が担う業務に係る3分類の徹底を求めていいる。徹底により教師の負担は軽減されるが、働き方改革への市の取り組みは。

市 取り組み推進の宣言や、

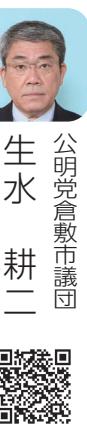
協力を求めるチラシ作成を検討する

市では、登下校の対応や部活動の指導などに校内の教職員の連携や、地域ボランティア、保護者などの協力を得ることで、

学校、教師の負担軽減に取り組んでいる。今後は、県と連携し、

取り組みの推進に向けた宣言や、保護者や地域の人に協力を求め

るチラシの作成などを検討する。



公明党倉敷市議団
生水 耕二



今年度60歳となる教職員の、
次年度の働き方は

令和5年4月より教職員の定年が引き上げられ、今年度末の定年退職者はいないと聞く。今年度60歳となる教職員は、次年度どのような働き方をするのか。

新風くらしき
平井 俊光



市 定年退職まで引き続き勤務できる

県条例の改正で2年ごとに1歳ずつ定年年齢が引き上げられ、今年度末の定年退職者はいない。

今年度60歳となる教職員は約60名。次年度は、役職定年制により、校長、副校长、教頭は主幹教諭または指導教諭として、また、管理職以外の教職員は同じ職で、定年退職まで引き続

き勤務できる。

市が任用している会計年度任用職員は、任用期間満了後も再度、採用試験を受験できる。採用試験の際の任用期間や採用数は、直営で運営する調理場数や必要な職員数などを検討し決定する。



市が任用している会計年度任用職員は、任用期間満了後も再度、採用試験を受験できる。採用試験の際の任用期間や採用数は、直営で運営する調理場数や必要な職員数などを検討し決定する。

調理員の雇用の場を今までどおり確保することを強く求める

市が募集する学校給食調理員の会計年度任用職員は、以前は最長5会計年度を限度に、選考により再度任用する場合ありと記述があつたが、今回はない。調理員の雇用の場を今までどおり確保することを強く求める。

日本共産党
倉敷市議会議員団
田辺 牧美



くらしき創生クラブ
伊東 裕紀



下津井地区に設置する義務教育学校の未来へ向けた方針は

下津井地区に設置する本市初の義務教育学校を特色あるものにしたい。どのような学校にならせるのか、今後、地域とともに歩むための未来へ向けた方針は。

市 窓口が必要だと考へている

窓口が必要だと考へている

相談内容や対象者に応じた窓口が必要と考え、倉敷教育センターなど3カ所で電話や面接、メールなどを受けている。HPをより分かりやすくなるよう工夫し、連絡先を周知する。

不登校支援の相談窓口を一本化してはどうか

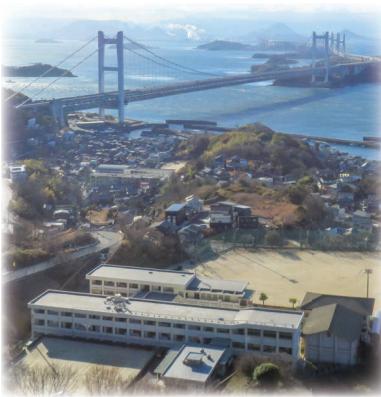
不登校支援の相談窓口が分散していく分かりづらいと、よく相談を受ける。相談窓口を一本化して、市、学校、保護者、不登校児童・生徒の連携を取りやすくし、相談者の心に寄り添つた、支援しやすい環境を整備すべきと考えるが、どうか。

市 相談内容や対象者に応じた窓口が必要だと考へている

相談内容や対象者に応じた窓口が必要と考え、倉敷教育センターなど3カ所で電話や面接、メールなどを受けている。HPをより分かりやすくなるよう工夫し、連絡先を周知する。

歩み続ける学校を目指す

下津井地区は、瀬戸内海国立公園に立地し、観光、歴史、文化など、個性と魅力あふれる地域資源が多い。子どもたちが地域について学び、魅力を発信するなど、地域とともに歩み続ける学校になるよう、保護者や地域の意見を聞きながら、令和8年の開校に向け準備を進める。



義務教育学校が設置される下津井中学校

積立時期の支給など、支給方法を改善するよう求める。

他市の事例を踏まえ、適切な支給方法を検討する

就学援助の修学旅行費は、旅行実施後に学校からの実績報告書を受け、上限額の範囲内で実費相当額を支給している。現在、他市の状況を収集し調査しており、その事例を踏まえ、就学援助対象者全体に対し、今後どのような支給方法が適切か検討する。



就学援助の修学旅行費の支給方法の改善を求める

修学旅行費は高額であるため、県内でも、中核市でも、一部の自治体が就学援助費を事前支給している。市も、事前の一括支給、

電子母子手帳アプリの効果は

市が導入する電子母子手帳アプリの内容や開始時期、導入により期待される効果は。

保護者の孤立感や不安感を軽減できる

アプリには、市からの子育て情報の確認、妊婦健診や妊娠中の



日本共産党
倉敷市議会議員団
田口 明子



健康・福祉

未来クラブ 矢野 周子



病児・病後児保育のPRを

病児・病後児保育の予約が取りにくいとの声を聞く。また、サービスを知らない市民も多いと思われ、さらなるPR活動が必要と考えるが、どうか。

病児・病後児保育の体制の周知に努める

病児・病後児保育は市内外の17施設で利用可能。ほかに大規模医療機関などが職員用に設置しており、一部の企業主導型保育事業の施設では、一般の人利用ができる。今後も、市ホームページ、子育てハンドブックKURAなどに掲載するほか、SNS

の記録、乳幼児健診の記録、予防接種のスケジュール管理、接種忘れ防止アラームなどの機能を考えており、令和6年3月の運用開始に向け準備中。子どもの成長記録を家族が共有し、保護者の孤立感や不安感を軽減できると考える。子どもに引き継ぐ従来の紙の母子手帳とともに活用し、子育て支援につなげる。

新政クラブ 大守 秀行



新政クラブ
大守 秀行

がん患者を応援するアピアランスケアへの助成制度導入を

がん治療による外見の変化を補う医療用ウイッグ、補正下着、人工乳房のインプラントなどのアピアラランスケアの費用を助成する制度を導入し、がんと闘い、懸命に生きる人に寄り添い、応援する市になつてほしい。

国の支援制度の検討と並行して、市でも検討を開始する

治療を受けた患者の心理的苦痛や経済的な負担の軽減に繋がり、生活の質を向上させるという観点から、今後、国が進めると思われる支援制度の検討と並行して、市でもアピアランスケアへの助成制度の検討を開始する。



市が発行している子育てハンドブック KURA

の活用なども検討し、病児・病後児保育の体制の周知に努める。

施設



公明党倉敷市議団
薮田 尊典



公衆トイレの洋式化と温水洗浄機付き便座の設置は

公衆トイレの印象は観光地の評価に直結する。倉敷駅から美観地区周辺の公衆トイレの洋式化と温水洗浄機付き便座の設置を、今後どう進めるのか。

市 必要に応じて整備を検討

倉敷駅から美観地区周辺に延べ23カ所、観光客が使えるトイレを設置している。観光施設を中心洋式化と温水洗浄機付き便座の整備を進めているが、工事が難しいトイレや、和式を希望する人のためなどから、一部は和式トイレを残している。美化を進めるとともに、必要に応じ洋式化などの整備を検討する。



未来クラブ
片山 貴光



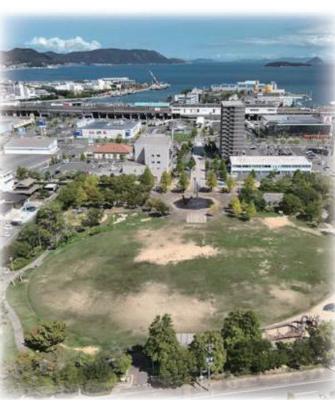
複合施設の整備場所の選定について、専門家の評価を

児島地域のまちづくりをどう考えているのか
児島駅前に新たな複合施設が

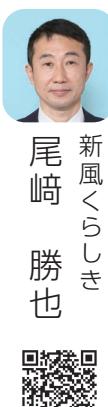
整備される。人口減少、少子・高齢化社会に対応する児島地域のまちづくりについて、市はどう考えているのか。

市 地域内外の人が交流しながら地域の魅力を発信するようなまちづくり

市立短大の学生や、観光・ビジネスなどで児島を訪れる多くの人に、交流しながら地域の魅力を発信してもらい、観光PRにもなるような施設を整備して、施設を利用する地域内外の人々に、あちらこちらに行つてももらえるようなまちづくりをしていく。



複合施設が整備される児島公園周辺



新風くらしき
尾崎 勝也



市 水島図書館跡地や栄駅周辺を回遊拠点として整備しては

児島地域のまちづくりでは、

選定の比較の指標に、まちにぎわいづくりや活性化の観点を加え、また、外部のまちづくりの専門家などに比較評価をしてもらい、市民と共有してほしい。

市 専門家の意見を聞いた計画に基づき検討している

にぎわい創出などの観点から回遊拠点を結ぶ区域の広さを評価項目とし、整備場所などは、専門家の意見を聞き策定した立地適正化計画などに基づき検討した。今後、広く市民などの意見を聞き、まちづくり団体や自治会などと連携、協力し成案にする。



未来クラブ
若林 昭雄



公共施設の再編整備などにCM方式を導入する計画はあるか

今後、多くの公共施設の複合化、再編整備を適切、確実に進めると、CM方式の積極的な導入が必要。庁舎等再編整備事業などに導入する計画はあるか。

市 踏まえ、事業ごとに検討する

CM方式の導入は、事業の規模や内容、担当部署における技術職員の配置状況などを踏まえ、それぞれの事業ごとに検討する。

※CM（コンストラクション・マネジメント）方式・・・高度で専門的な知見がある事業者に品質や工程の管理などを委託し、事業者が発注者の立場から事業全体をマネジメントする手法

新たに整備を検討している複合施設と、水島中央公園や栄・常盤駅を結んだエリアの回遊を促進し、にぎわい創出につなげる。このため、中央公園隣接の水島図書館跡地や、栄駅周辺の公園、駐車場などの活用も検討する。

市 公園などの活用も検討する

水島地区複合施設の整備場所

水島地域のまちづくりでは、

公明党倉敷市議団
中西 善之

お悔やみ窓口の設置と資料改善を求める

適切なお悔やみサービスの提供は、遺族に対する大切な支援であり重要。高齢化が進む中、遺族が必要な手続きを一括で行えるお悔やみ窓口の設置と、他市くい市の資料についても改善を求める。

市デジタル版お悔やみ窓口の導入を検討している

市民の利便性向上のため、市公式アプリを活用したデジタル版お悔やみ窓口の導入を検討している。また、お悔やみ手続きに関する案内チラシも、より分かりやすくなるよう改善する。

日本共産党
倉敷市議会議員団
三宅 誠志

水道水における、有機フッ素化合物の測定地点数と測定値は市内の水道水における、有害

な有機フッ素化合物（PFOA）の測定地点数、測定値の範囲は。また、今後の測定は。市内7カ所で検査し、全て国の暫定目標値の範囲内

国の一暫定目標値（1リットル当たり50ナノグラム）設定を踏まえ、令和3年度から年2回、市内7カ所で検査し、これまでに暫定目標値を下回っている。今後も国の動向を注視しつつ、6年度からは検査回数を年4回とし、監視体制を強化する。引き続き安心して水道水を利

用してもらえるよう水質管理に努める。



有機フッ素化合物の水質検査装置

新政クラブ
松成 康昭

施設使用料の見直しは、どのような課題に基づき検討するのか

市は令和4年9月から、公共施設使用料の見直しと基本方針の策定を進めていると聞く。具

体的には、どのような課題に基づき検討しているのか。

市公平性の確保などに課題があり、適正な使用料の在り方などを検討する

同規模の会議室でも施設により使用料が異なるなど、公平性の確保などに課題があり、明確で統一的な算定基準を定めた方針を策定する。維持管理費などを算定の原価とし、施設の性質などを考慮した適正な施設使用料の在り方などを検討している。

新政クラブ
大橋 健良

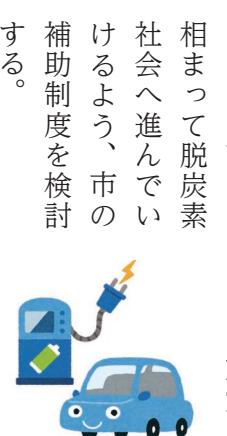
電気自動車等導入補助事業の今後の展開をどう考えているのか

組みを進める上で、EVなどの導入補助事業の継続は必要不可欠である。2035年までの事業展開をどう考えているのか。

市 国補助の検討内容も見ながら、市の補助制度を検討する

市はクールくらしきアクションプランで、EVなどの導入支援を通じ、移動車両の脱炭素化を進めるとしている。国が補助

金の増額を検討すると聞いており、国と市のいろいろな施策と相まって脱炭素化へ進んでいくよう、市の補助制度を検討する。

日本共産党
倉敷市議会議員団
末田 正彦

市法令などに基づき適切に対応する

自衛隊への自衛官などの募集に関する対象者情報の提供は、自衛隊法などの規定や、令和3年2月の国の通知に基づき、今後も適切に対応する。今後は情報提供の経緯、法的根拠や、情報提供を希望しない人は除外することなどを示し、対象者に理解を求める。

議案等審議状況

(○:賛成 ×:反対) 創一くらしき創生クラブ 未一未来クラブ 公一公明党倉敷市議団 政一新政クラブ
風一新風くらしき 共一日本共産党倉敷市議会議員団 青一青空市民クラブ 無一無会派議員

● 市長提出議案など (予算案9件、条例案18件、事件案18件、報告2件のうち主なものおよび賛否の分かれたものを掲載)

件 名	結果	創	未	公	政	風	共	青	無
令和5年度倉敷市一般会計補正予算（第5号） 市の地域ポータルアプリと連携して市からの子育て情報などをプッシュ型で提供できる電子母子手帳アプリの導入に要する経費、中帯江・五日市地区でコミュニティーカクシーを導入するための準備経費、義務教育学校の設置に向けて下津井中学校を改修するための経費、大雨時の緊急対策として全市的に使用する仮設排水ポンプ7台を阿津防災倉庫に配備するための経費、職員給与費について人事院勧告を考慮して実施する給与改定や年間を通じた過不足の調整分など、約8億1,700万円の増額を計上。 また、児島地区における公共施設の複合化に向けた事業者選定などの支援業務に要する経費などについて債務負担行為を設定するとともに、適正な工期などを確保するための繰越明許費を併せて計上。 (×のところは、物価高騰により市民生活は苦しく深刻な状況が続いていること、市議会議員、常勤特別職（市長、副市長、常勤の監査委員、教育長）の期末手当の支給割合の引き上げは必要ないとして反対。)	原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○
令和5年度倉敷市一般会計補正予算（第6号） 物価高騰の影響を受けている市民や事業者を引き続き支援するため、住民税非課税世帯に対して1世帯につき7万円を給付するための経費、小中学校などの給食費の1カ月分を市が負担する経費、福祉サービス事業所などや農業者に対する支援金、中小企業者などが行う労働者福祉の向上に向けた就業規則改正の経費に対する補助金や省エネ設備投資に対する補助金、公共交通事業者における両替機および券売機などの新硬貨・紙幣対応に対する補助金など、約49億1,000万円の増額を計上とともに、併せて繰越明許費を計上。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
倉敷市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の改正について 国家公務員の一般職の職員の給与に関する法律の改正を考慮し、市議会議員の期末手当の支給割合の改定を行うなどのため、条例を改正するもの。 (×のところは、物価高騰により市民生活は苦しく深刻な状況が続いていること、市議会議員の期末手当の支給割合の引き上げは必要ないとして反対。)	原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○
特別職の職員で常勤のものの給与等に関する条例の改正について 国家公務員の一般職の職員の給与に関する法律の改正を考慮し、常勤特別職の期末手当の支給割合の改定を行うなどのため、条例を改正するもの。 (×のところは、物価高騰により市民生活は苦しく深刻な状況が続いていること、常勤特別職の期末手当の支給割合の引き上げは必要ないとして反対。)	原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○
教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の改正について 国家公務員の一般職の職員の給与に関する法律の改正を考慮し、教育長の期末手当の支給割合の改定を行うなどのため、条例を改正するもの。 (×のところは、物価高騰により市民生活は苦しく深刻な状況が続いていること、教育長の期末手当の支給割合の引き上げは必要ないとして反対。)	原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○

● 請願 (請願とは・・・市民の皆さまの市政に関する要望や意見)

件 名	結果	創	未	公	政	風	共	青	無
公的年金の削減中止と物価高騰に見合った年金支給額の改善を求める意見書の提出について 2024年4月に発動されるマクロ経済スライドを凍結・中止すること、高齢者も若者も安心して老後を暮らせるように、物価高騰に見合った老齢基礎年金などの支給額の改善を行うこと、年金支給月を隔月から毎月に変更することを要望する。 (×のところは、年金の問題は社会全体の話なので国で議論すべき、マクロ経済スライドには課題があるが、中止すると年金保険料引き上げや支給の年齢を遅らせるなど困難がある、物価高騰は国民全体に影響しており国が給付金など別の施策をやっていることを考慮すべき、年金額の増加は若い世代の負担を増やす将来不安や世代間バランスに問題がある、毎月支給は過去の請願の際、賛同できないと判断しているなどとして反対。)	不採択	×	×	×	×	×	○	×	×
新たに開設する学校給食共同調理場で「2時間喫食」を遵守することを求めるることについて これから新たに開設する旧倉敷地区、児島地区、玉島地区の3つの学校給食共同調理場については、今からでも2時間喫食を遵守することができる施設にすることを求める。 (×のところは、2時間喫食に努めるべきだが、学校給食は安全が第一で、共同調理場という大きな政策の中で温度管理がしっかりとでき子どもに安全な給食を継続的に提供できている、目的は安全性の部分で、2時間喫食を遵守されればいいというのには賛同しかねる、これまで関連する予算が議会に計上されて賛成の立場で議決しているなどとして反対。)	不採択	×	×	×	×	×	○	×	×

アンケートのお願い

倉敷市議会では、市民にわかりやすく開かれた議会づくりに向けて、皆さまの率直なご意見・ご要望を議会運営に反映させることを目的にアンケートを実施します。ご理解とご協力をお願いします。

《締め切り》

令和6年3月11日(月)必着



アンケート送付先・市議会に関するお問い合わせ

倉敷市議会事務局 議事調査課

〒710-8565 倉敷市西中新田640

TEL (086)426-3706 FAX (086)421-6700

メールアドレス cins-chosa@city.kurashiki.okayama.jp

回答方法

○ メールの場合

(次のいずれかの方法で送ってください)

- ・下のアンケート用紙に書き込み、写真を撮ってメールに添付
- ・メールにアンケートの内容を直接書き入れ

○ FAXの場合

直接このページにご記入の上、FAXしてください。

○ はがきの場合

アンケート回答用紙に回答などをご記入の上、宛先と回答用紙をキリトリ線で切り離し、はがきに貼り付け、切手（63円）を貼って投函してください。



3月1日(金)から3月11日(月)の期間、同じ質問項目で、市民モニターによるアンケートも実施しています。

市民モニターには、いつでも応募できます。



市民モニター制度のご案内

質問項目

問1(1) 倉敷市議会に関心がありますか。

- A 関心がある B どちらかといえば関心がある
C どちらかといえば関心がない
D 関心がない

(2) 倉敷市議会のどのようなことについて(なら)、関心がありますか。

問2(1) 倉敷市議会をどのように評価しますか。

- A 大いに評価する B ある程度評価する
C どちらともいえない D あまり評価しない
E 全く評価しない F わからない

(2) その理由は何ですか。

問3 倉敷市議会の活動についての情報の入手方法は。

(当てはまるもの全て)

- A 市議会だより
B 倉敷市議会ホームページ（インターネット中継以外）・フェイスブック・インスタグラム
C インターネット中継 D ケーブルテレビ放送
E 新聞
F 議員の情報発信（議員や会派のSNS・広報誌など）
G 情報を入手したことがない
H その他

問4 倉敷市議会の充実・強化のために必要な取り組みは。(当てはまるもの全て)

- A 行政チェック機能強化 B 政策や制度の提案
C 議員定数の見直し D 議員報酬・政務活動費の見直し
E 積極的な情報発信（市議会だより・ホームページなどの充実）
F 市民との意見交換 G デジタル化の推進
H 特になし I その他

問5 倉敷市議会に期待すること・ご意見などを自由にご記入ください。



〒710-8565

倉敷市西中新田640

倉敷市議会事務局 議事調査課 宛て



アンケート回答用紙

※下記に○または記述でご回答ください

- 問1 (1) A · B · C · D
(2) ()
問2 (1) A · B · C · D · E · F
(2) ()
問3 A · B · C · D · E · F · G
H ()
問4 A · B · C · D · E · F · G · H
I ()
問5

年齢

20歳代以下・30歳代・40歳代・50歳代
60歳代・70歳代・80歳代・90歳代以上